

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)1月7日
所 属 名:東近江農業農村振興事務所
番 号:E24003
発 信 者 名:西川、大角、藤原、川嶋

青年農業者と農業高校生との交流会を開催！

12月13日、当課は湖東農産普及課と連携し、八日市南高等学校の高校生と青年農業者との交流会を開催しました。地域農業の発展には若い農業者の育成が必要となることから、青年農業者との交流を通して、高校生の農業に対する興味や就農意欲を高めることを目的に、毎年この時期に開催しています。

当日は、農業科の2年生 40 名を前に、3名の異なる就農経緯(①自然や体を動かすことが好きで、幼いころから手伝いを通して農業の魅力を感じ親元就農、②高校の時農家研修で農業に楽しさや感動を感じ就農、③一次産業である農業に無限の可能性を考え就農)を持つ青年農業者を講師として、就農のきっかけや農業の魅力について話して頂き、その後、班に分かれて意見交換を行いました。

講師からは、農業を始めたきっかけや、「野菜を販売したお客様から『美味しい』や『ありがとう』と言ってもらえることがやりがいにつながる」といった農業の魅力、移動販売車の導入などの将来展望について話して頂きました。講演の中で、「人との出会いやかかわりを大切にしてほしい」など生徒へのメッセージや農業に込める熱い思いも語っていただき、生徒は熱心に聞き入っていました。

班別の意見交換会では、生徒から「農業でのやりがいは何か」、「今後の目標は何か」といった質問に加え、「年収」や「勤務時間」など就農を意識した具体的な質問も多数あり、活発な意見交換が行われました。

交流会後に実施したアンケートでは、多くの生徒が「将来の職業選択肢としての農業への関心が高まった」と回答しており、非常に有意義な時間となりました。また、「自らの進路選択に活かせる良い機会となった」、「農家同士の交流や地域との関わりも多く、大変だがやりがいのある職業だと思った」といった声も聞くことができました。

当課では今後も八日市南高校と連携し、高校生に農業の魅力を伝え、農業に関わる「人のすそ野」を広げられるよう取り組みます。



図1 農業者の講演



図2 意見交換会の様子